

第3回 問題解決手法セミナー

新QC7つ道具を活用しよう！

会場開催

初心者歓迎

要受講料※

問題解決に有効な7つの手法をご紹介します！

問題を解決する際、その対象となる情報の多くは言葉で表現される“言語データ”です。言語データを図形で表現し、新しい発想を導いてくれる手法群が新QC7つ道具です。本セミナーではグループ演習（親和図法および連関図法）を体験いただくとともに「作図システム」（Excel）を用いた図形表現をご紹介します。

日時

2025年3月5日（水）9：00～17：00

12:00～13:00 昼食（各自準備 ※当日弁当注文も可）

場所

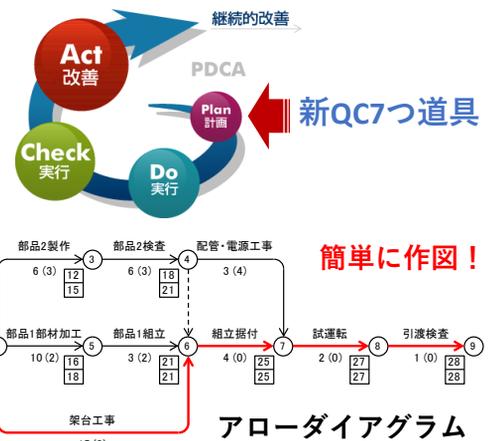
神戸市ものづくり工場 D棟5階セミナールーム

<内容>

- ① 新QC7つ道具の概要紹介
- ② グループ演習（親和図法、連関図法）
- ③ 「作図システム」を用いて

各手法の図形表現を紹介

※「超簡単！ExcelでQC七つ道具・新QC七つ道具 作図システム」



<受講料について※>

神戸市内に事業所/営業所等がある企業：無料

上記以外の企業：5,000円/人（税込）

※ご不明な場合はお問い合わせください。後日請求書を送付しますので指定の振込先へ入金をお願いします。恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

NIRO 3Dラボは、3DCAD、3DCAE、3Dプリンタ、3Dスキャナなど3次元エンジニアリング用の機器・ソフトの共同利用施設です。各3D機器の機能を広く知っていただけるように、毎月見学会も行っています。

3

<持参品> 各自PC持参してください (要 Excel、USBホト/タイプA)
 <定員> 20名程度

4

<アクセス>

神戸市兵庫区和田山通1-2-25 D棟
 神戸市ものづくり工場 ※駐車場あり



5

<講師プロフィール>

公門泰博 NIRO 3Dラボ コーディネーター

1984年に川崎重工業(株)に入社後、約30年にわたり一貫して生産技術の研究開発に従事しました。材料開発や生産技術に関する特許を多数登録。約5年間にわたり関連会社のHRD本部副本部長として社内研修も担当し、現在も川重やNIROでデータ分析や問題解決手法のセミナー講師をしています。

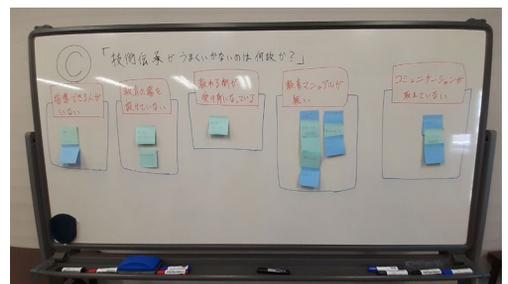
「新QC7つ道具」は問題を図形で考えます

新QC7つ道具	こんな場面で…	イメージ図	アウトプット
親和図法	技術伝承できない… そもそも何が問題？		解決すべき根本課題
連関図法	不具合にはどのような 要因が関わる？		不具合と要因の 因果関係
系統図法	なぜなぜ分析を活用 しよう！		漏れも重複もない 分析結果
マトリクス図法	自社の強みと客先 要求の接点は？		指標の交点に着目 した開発目標
マトリクス・データ 解析法	多次元データから 見えてくるものは？		データの差異を浮き 彫りにした散布図
PDPC法	プロジェクト遂行には リスク管理が必要		リスク対策を明示 した実行計画
アローダイアグラム法	納期遵守するには どの工程がネック？		クリティカルパスを明示 した工程図

グループ演習（親和図法）



討議風景



討議結果のまとめ